

「北見市の非正規雇用問題を考える」

～働き続けられる雇用を目指して～

・ とき：2018年5月19日（土）14:30～17:00

・ ところ：北見市芸術文化ホール 大練習室

（北見市泉町1丁目3-22 TEL 0157-31-0909）

・ 参加費：500円（資料代を含む）

・ 内容：パネル報告

① 川村 雅則氏（北海学園大学・教授）

「調査に見る北見市臨時・非常勤職員の現状と課題

－働き続けられる雇用を目指して－」

② 小川 博幸氏（帯広市嘱託職員労働組合・副委員長）

「帯広市嘱託職員労働組合の取り組み」

③ 美土路 知之（林ツク地域自治研究所理事長、東京農業大学・名誉教授）

「非正規雇用の正規化による地域経済効果」

座長：田中 俊次（東京農業大学・名誉教授）

・ 主催：オホーツク地域自治研究所 ・ 後援：北見市



オホーツク地域自治研究所では、地域の産業、暮らしと生活にかかわる様々なテーマに対して、学習会（例会）を開催してきました。

今回は、北見市で働く臨時・嘱託職員のアンケート調査結果を踏まえながら、非正規雇用問題研究の第一人者であり本プロジェクトにご協力いただいた川村雅則教授を迎え、帯広市嘱託職員労働組合の取り組み等も参考にしながら、オホーツク地域において働き続けられる雇用について、参加者の皆様と考えていきたいと思えます。

どうぞふるってご参加下さい。

●問い合わせ先：オホーツク地域自治研究所（下記、いずれかをお願いします）

菅原（東京農大 0152-48-3892 090-8895-7845）、川崎（090-3777-4919 TEL/fax0157-23-0078）